

曳山博物館特別展記念講演会

源平布引滝－実盛の生き方



昭和43年孔雀山上演の「源平布引滝」

浄瑠璃「源平布引滝」は並木宗輔ほか合作の時代物です。寛延2（1749）初演。木曾義仲をテーマにした作品です。その中でもよく知られているのが「実盛物語の場」。のちに歌舞伎化されました。興味深いのは本作品が栗太郡手原の手孕み伝説や人物の将来を見通す予見などをふんだんに盛り込み構成し、「平家物語の世界」を舞台上に見事に再現し、「歴史の真実」を語る「語り物」としてのことでしょう。こうした作劇法を取る上で、「将来を見通す眼」を持ち、個人としての生き方を重要視する斉藤実盛の人物形成は欠くことのできない重要な要素です。講演では、平家物語や浄瑠璃に描かれる実盛の姿を考えることで、「源平布引滝」の作者が、平家物語を深く読み込んだ上でそこに描き出された人物像を、浄瑠璃という近世劇の中で十分に生かし切った作品だということを見ていきたいと思えます。

平成24年5月19日（土）13時30分～

場所：曳山博物館伝承スタジオ

聴講料：無料

講師：伊藤りさ氏（国立国会図書館職員、早稲田大学演劇博物館招聘研究員）

プロフィール

早稲田大学大学院博士後期課程修了。博士（文学）。専攻は日本近世演劇（義太夫節人形浄瑠璃）。著書に「早稲田大学モノグラフ28 浄瑠璃と平家物語－源平物浄瑠璃の作劇法を巡って－」（早稲田大学出版部、平成22年）、「早稲田大学学術叢書19 人形浄瑠璃のドラマツルギー－近松以降の浄瑠璃作者と平家物語－」（早稲田大学出版部、平成22年）。



*本講座関連の見学会を5月25日（金）を開催します。訪問先は神戸布引滝、歴史館、ドラマ館です。詳しくは曳山博物館のチラシをご覧ください。

長浜市曳山博物館
Nagahama Hikiyama Museum

〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14番8号

TEL0749-65-3300, FAX0749-65-3440

メール：webmaster@nagahama-hikiyama.or.jp